

2019年7月3日
株式会社東陽テクニカ

「人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋」に出展
～ 「自動運転/ADAS」開発を支える最新の自動車計測ソリューションを紹介 ～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、自動車技術者のための国内最大の技術展「人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋」（会期：2019年7月17日（水）～19日（金）、会場：ポートメッセなごや）に出展いたします（ブース番号：268）。

最先端技術の主要テーマである「自動運転/ADAS（先進運転支援システム）」の開発を支える計測器をはじめ、車両開発における恒久的な課題である「安全性」「品質」「振動/騒音」を解決する多様な自動車計測ソリューションを、ブース展示と2つのワークショップで紹介・提案いたします。横浜会場での展示で来場者の皆さまから大変好評をいただいた、実写映像内をバーチャル運転できる機能をドライビングシミュレータに搭載するソフトウェア「Real Video Drive Player」を、引き続き実際にモニターを見ながらハンドル操作できるかたちで展示いたします。



2019年ブースイメージ（ブース番号：268）

【 展示会概要 】

- ◆会期：2019年7月17日（水）～19日（金）
- ◆会場：ポートメッセなごや
- ◆ブース番号：268

【 主な展示製品 】

<自動運転/ADAS>

- ドライビングシミュレータ用実写映像再生ソフトウェア「Real Video Drive Player」
- 路面形状計測システム「XenoTrack-RT」
- 周辺環境計測システム「XenoLidar」
- 非接触式視線計測システム「Smart Eye Pro DX システム」
- 実路走行再現ベンチ「DMTS」
- ADAS 評価用車間計測システム「DualCar」

<安全性/品質>

- 耐電磁ノイズ CAN コンバータ「imcCANSASfdx FBG-T8」
- エンジン・トランスミッション耐久試験向け早期異常検出システム「MIG16 SFE」
- C/C++言語用静的解析ツール「Helix QAC/コンプライアンス対応モジュール」

<振動/騒音>

- モバイル DAQ デバイス「OR10」
- NVH 実験/解析ワークフローの効率化「PAK cloud」
- ホイール 6 分力計「SWIFT® Evo」
- ポータブル音源探査デバイス「Voyager」



ドライビングシミュレータ用
実写映像再生ソフトウェア
「Real Video Drive Player」



周辺環境計測システム
「XenoLidar」



ホイール 6 分力計
「SWIFT® Evo」

◆出展製品紹介ページ：

https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/ate_expo_2019_nagoya.html

【ワークショップ】

自動車計測のスペシャリストとして、最新の技術を紹介します。

タイトル	日時	会場
車両の電動化に伴う、バッテリーやモータの高電場・高磁場環境での計測について	7月18日(木) 15:35～16:05	第1会場 W115
音響粒子速度センサ信号のリアルタイムモニタ、フィルタ後リスニング、レコード可能な Voyager の紹介	7月19日(金) 15:35～16:05	第1会場 W123

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは1953年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁両立性）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、2016～2017年にかけて新しい3組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジーズ・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 機械制御計測部

TEL：03-3245-1242 E-mail：web-car@toyo.co.jp

【自動車技術展】人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋 出展製品のご案内：

https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/ate_expo_2019_nagoya.html

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。